



今月のおススメ絵本 7月号



～乳児向け・・・ぼうしかぶって～

(童心社:作者: 三浦 太郎)



★あらすじ★



玄関に置いてあるのは、帽子掛け🌀いろいろな形があるけれど誰の帽子かな。やってきたのは、なすびのお父さん。



「たたたた」急いで帽子をかぶって、行ってきまあ～す。

今度は、パイナップルの兄さん、続いて柿の姉さん。みんな素敵な帽子をかぶって、行ってきま～す。帽子が苦手なお友だちにおススメです😊



～幼児向け・・・たなばたまつり～

(講談社 :作者:松成 真理子)



★あらすじ★



もうすぐ七夕🎋町みんなは広場の笹に願い事を書いた笹を飾りました。「たなばたまつり」の夜、短冊を離れた願いの言葉たちは空へと上って行って・・・。



優しいタッチの絵に幻想的なお話で、短冊に願いを書くことについて子どもたちにもわかりやすく描かれていて、夢のある素敵な内容です。彦星さまと織姫さまが逢える、素敵な1日になりますように！！



🌀こうしたらうまくいくかも part4🌀

【今度にしようねが納得してもらえないときには！！】

『また今度〇〇しようね』『〇〇〇になったら買おうね』と言っても、すぐにしてもらえると思ってしまい、大泣きしてしまうことがありますよね・・・。

🌀こうしてみたら！！

まだまだ昨日、今日、明日や“何時何分”という時間の感覚が理解が難しいです🌀そこで、カレンダーを用意して、今日と約束の日に印をつけたりシールを貼り『ここが今日だよ』『この日になったら〇〇しようね』と目でわかりやすくするのがオススメです🌀終わった日には✖をつけると、日数の経過が感じやすくなります。

『お外が明るくなったらね』など、生活に即した言葉かけも効果的です。